



### 美唄三師会総会

会員相互の親睦と医療遂行のため、相互協力その他を目的として昭和53年12月13日美唄駅前「南洋軒」において、設立総会を開会しました。議長には美唄医師会顧問の小原徳行先生を満場一致で選出しました。

続いて会長には市立美唄病院長阪田唯祐先生、副会長には美唄歯科医師会雨田 実先生、美唄薬剤師会林 幸男先生、幹事には前山善弥先生、宝崎錠二先生、中川広吉先生を選出しました。規約

として年1回の総会のほか、囲碁大会・ゴルフコンペ・麻雀大会などの親睦を目的として実施することが定められました。私の記憶に誤りがなければ設立総会后2年程度経過した頃、三師会の総会で各師会が廻り番で勉強会を実施するということに決まり、初めは医師会が当番で総会で勉強会を実施したことを覚えています。

それ以降1回も休まないで、勉強会は必ず行っています。本年は歯科から、吉村治範先生が、デンタルインプラントの臨床応用を演題として、多くの資料を用意して講演を行い、それに対して多くの質問が医師会側から出たことは、意義が大であったと歯科医師会として誇りたいと思います。

宝崎会長が公務で三師会総会を欠席された時は、会長代理を依頼された折に、三師会員も若い会員が過半数を越えたようなので「古きをたずねて、新しきを知れ」と題して、大分<sup>だいぶん</sup>久しき美唄三師会の設立当時に申上げました。その時に役員に就任された先生がた、他にも多くの先生がたが、故人になられた事に謹みつつ合掌します。

(雨田 実記)